

ラボの運営を改善

Agilent CrossLab オペレーショナル エクセレンスコンサルティング



運営、財務、分析の成果を大幅に向上

ラボの生産性が低下する原因は、本来の分析業務以外の問題に長い時間を費やすことです。こうした問題には、ペーパーワーク、結果の待機、機器のメンテナンスなど、分析自体やビジネスの成功に直接効果のない作業も含まれます。

ワークフローの無駄をなくし、システムの信頼性を高め、プロセスを効率化すれば、非生産的な時間とコストの削減が可能になります。それを実現するのが Agilent CrossLab オペレーショナルエクセレンスコンサルティングです。

パフォーマンスと収益の妨げとなっている問題を 突き止めて解決

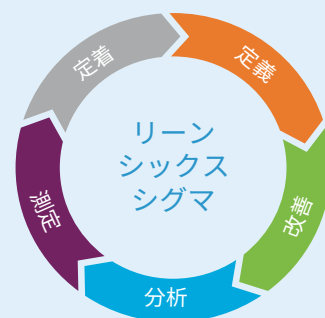
オペレーショナルエクセレンスコンサルティングでは、リーンシックスシグマ手法をお客様のラボに直接適用することで、ラボの運営を最適化し、競争力を高めます。

経験を積んだアジレントのコンサルタントがお客様と協力し、ラボのワークフロー、機器、自動化、メンテナンス、人員、IT、インフォマティクスにわたって問題領域を特定します。

- **コストの削減:** 在庫を大量に抱える必要がなくなり、スループットが向上し、サイクル時間が短縮
- **エラーの排除:** プロセスの信頼性を高め、ばらつきを最小限に
- **稼働時間の最大化:** 機器の寿命を延ばし、プロジェクトの処理能力を拡大
- **革新の推進:** 機器の使用率を高め、チームワークを築き、柔軟な運営を促進

Agilent
CrossLab

From Insight to Outcome



アジレントの専門知識、リソース、 外部パートナーシップの活用:

- ビジネス上の複雑な問題を解決
- 既存の資産を最大限に活用
- 信頼性と効率の高いラボ運営を維持
- 協力して成果を向上

お問い合わせ:

カスタムコンタクトセンター
0120-477-111
email_japan@agilent.com



アジレントだからこそできること: 協力に基づくアプローチ

幅広い業界で採用されているリーン生産方式とシックスシグマは、無駄を減らし、エラーを排除し、運営に柔軟性を持たせ、期待に応えることを目的としています。しかし、アジレントのサービスはそれだけに留まりません。お客様の真のパートナーとなり、協力者となるために以下のサービスを提供します。

- 機器とその性能に関する豊富な知識
- ラボ運営の診断評価
- 継続的な成功を実現するためのプロセス改善策の提案

お客様がより多くの時間、予算、リソースを科学的な成果やビジネスの目標達成に費やしていただくことがアジレントの望みです。

私たちにできること — CrossLab サービスの実施例

事例番号 10: 調査報告

幅広い専門知識によってラボの効率性が向上。

詳しく見る

www.agilent.com/chem/story10

事例番号 16: 特殊オペレーション

チームでの取り組みによってラボの指標を改善し効率化を確立。

詳しく見る

www.agilent.com/chem/story16

分析結果と業績を向上: アジレントが取り組む 5 つのステップ

1. お客様のニーズの理解

- お客様の課題/制約条件は何か

2. お客様サイトの評価

- 1 ~ 5 日
- 改善の機会を明確化

3. 改善策の提案

- アジレントが提供できる改善策
- お客様が独自に実施できる改善策

4. プロジェクトの実施

アジレントの主導/指導のもと以下のアプローチを使用:

- バリューストリーム評価
- シックスシグマの DMAIC
- 設計開発のためのシックスシグマ
- リーン生産ツール
- プログラムおよびプロジェクト管理
- 制約条件の理論

5. 成果の検証/維持

(コンプライアンスを含む)

- 結果が持続することを確認

事例番号 47: 高価値の創出

大規模ラボの機器キャリブレーションの活用。

詳しく見る

www.agilent.com/chem/story47

無料コンサルティングのご予約:

[カスタムコンタクトセンタ 0120-477-111](tel:0120-477-111)

email_japan@agilent.com

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

お問い合わせ窓口

0120-477-111

japan.enterprise.service@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2017

Printed in Japan, November 17, 2017

5991-8683JAJP